

令和元年 1 1 月 5 日

朝礼

今日は、1 1 月 2 日に行われた「OKAYAMA スマホサミット 2019 成果発表会」で行われた各校でのスマホ・ネット問題への取り組みの中で、伊里中学校、小学校で取り組んでいる「メディアスリム化大作戦」が最優秀賞に選ばれ、表彰をおこないました。

これは、日頃から保健委員会や生徒会執行部・図書委員会が取り組んできたことが、岡山県のたくさんの学校に評価されたということです。昨年度も岡山県から表彰をいただきましたが今回は、たくさんの学校の生徒の前で表彰してもらった大変価値のある表彰です。この表彰で、たくさんの学校の先生方が「伊里中はすごいですね」「伊里中学校の生徒は素晴らしいですね」と褒めてくださいました。そして、スマホサミットに参加した、たくさんの学校の生徒が伊里中の取り組みを聞いて伊里中に負けるなどそれぞれの学校での取り組みを始めると思います。伊里中学校が、岡山県の中学生に素晴らしさを発信した 1 日でした。

さて、もう 1 つは、1 0 月に行われた伊里地区での文化祭です。準備から片付け、ステージの発表の 3 年生や論語の朗唱に参加した有志の人たち本当にありがとうございました。地域の人たちも大変喜んでくれました。この取り組みは、雛ビジョンのホームページ(1 0 月 3 0 日の放送分)でも配信しています。その中で特に取り上げられているのは、ステージ発表だけでなく、片付けでの中学生が一生懸命に取り組む姿です。

このように、みんなが何気なく取り組んでいる活動は、伊里地区だけでなく、それ以外のたくさんの人に評価されつつあります。伊里中学校は、メディア問題に真剣に取り組んでいる学校、地域への活動、ボランティアが盛んな学校、という評価が自然とされています。みんなはそのことを意識して行動できて

いるでしょうか。

学校の紹介や受験の面接で、「僕の学区は、メディア問題に真剣に取り組んでいます。僕も、自分が決めたことや、目標達成のためにメディアの使い方を考えています。」とか「僕の学校では、みんなが進んでボランティアや地域の活動に参加しています。自分もできるだけたくさんのボランティアに参加するよう心がけています。」など、自信を持っていえる学校になったら素晴らしいと思いませんか？

これを機会に、生徒会やクラスの代表が頑張っていること、例えば、ボランティアへの参加やメディアスリムの活動がみんなが意識して取り組める学校、そして、自分たちの実践で自分たちの学校を作ることについて考え、取り組んでいける中学校生活にしていきましょう。

よろしくをお願いします。